



運河で足こぎボートに乗って楽しむ観光客（ハウステンボス）

広報
No.635

させぼ



広報させぼ 編集長
「キューちゃん」

特集 佐世保の名所、 史跡を再発見

2 ~ 5 p

今月の主な内容

定例市議会など	6 ~ 7 p
イベント、施設だより	8 ~ 11 p
市民の広場	12 ~ 13 p
歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド	22 ~ 23 p
九じろうの取材日記	24 p

10月

2003 October

PUBLIC RELATIONS SASEBO

九じろうの 取材日記

歌を通じて日中交流

中国・天津市と広田小学校の子どもたちが交流



8月4日、中国・天津市青少年友好使節訪問団が広田小学校を訪れ、広田小ジュニア合唱団と歌などを通じて交流しました。使節団は、天津市少年宮に通う小、中学生32人と引率者10人。放課後に歌や踊り、書道など芸術・文化の専門的な指導を受けて



広田小と天津市の子どもたちは一緒に「さくら」を日本語で合唱しました

さらには、天津市少年宮の児童は、書道や絵画の実演をし、作品を披露しました。発表の合間には、広田小と天津市の児童が自由に交流しました。

身ぶり手ぶりでコミュニケーション

いる天津市少年宮の児童は、振り付けを交え、表情豊かに中国民謡や伝統芸能を披露しました。広田小の女子団員の一人は、「中国の歌を初めて聞きました、メロディや歌声がとてもきれいで、みんな笑顔で歌っていてよかったです」と話しました。また、広田小ジュニア合唱団もS.M.A.P（スマップ）のヒット曲「世界に一つだけの花」や「大きな古時計」などを合唱し、美しいハーモニーで一行を歓迎しました。



発表の合間にお互いの連絡先を交換しました



天津市の子どもたちの筆遣いを真剣なまなざしで見つめる広田小の子どもたち

天津市の児童が中国から持ってきた小物や絵などの記念品を手渡したり、両国の児童が、お互いの名前や住所を交換したりする姿があちこちで見られました。



別れ際、握手を交わす子どもたち

編集長から「一言」

「涼しくなつて、すっかり秋らしくなりました」と書きたいところですが、特集の取材のときには、夏も終わりだというのに、真夏を思わせる残暑に襲われました。おかげで少々バテ気味です。本紙が配布されるころには、本当に秋が訪れているのでしょうか。（K）



広報 させぼ

10月1日発行

佐世保市役所企画調整部秘書課広報係 TEL 0956-24-1111 FAX 25-2184 〒857-8585(市役所専用)長崎県佐世保市八幡町1-10 http://www.city.sasebo.nagasaki.jp 印刷/中央印刷有限会社

※「広報させぼ」は再生紙を使用しています。